

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された診療情報等を共同研究機関に提供しています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】血液凝固異常症全国調査に関する研究

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：聖マリアンナ医科大学小児科学教室 特任教授 瀧 正志

診療情報等の提供先：聖マリアンナ医科大学小児科学教室

【研究分担施設・研究責任者】

久留米大学医学部小児科学講座 助教 松尾 陽子

他、全国の医療施設 約 1500 施設

【診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：西暦 2019 年 6 月から西暦 2025 年 3 月の間に受診
- 2) 受診科：久留米大学病院小児科・血液内科および共同研究機関の各診療科
- 3) 対象疾患名：血液凝固異常症と診断された方

【診療情報等の項目】

診療情報等：【病名、性別、治療の情報、合併症の情報、生年月日およびお住まいの都道府県名】

授受の方法：郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

血友病、フォン・ヴィレブランド病など、血液の凝固に関する疾患につきましては、厚生労働省の委託事業により「血液凝固異常症全国調査」が実施されております。

この調査は、日本における血液凝固異常症の全例を対象とし、患者の皆さまの病態を把握し、治療の向上と生活の質の向上に寄与することを目的としています。

たとえば、日本における患者総数は、治療に関連する公的な予算や治療環境の整備について考えるためになくはない基本情報ですが、それはこの調査によって集計されています。

【研究（利用）期間】 久留米大学倫理委員会承認後から西暦 2025 年 3 月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：久留米大学医学部小児科学講座 助教 松尾 陽子

問い合わせ担当者：久留米大学医学部小児科学講座 松尾 陽子

電話：31-7565（小児科医局直通）

E-mail: ishij_youko@kurume-u.ac.jp